

# 向日市商工会情報

新春をお祝い

申し上げます

昨年とは本商工会に対し

格別のご尽力を賜り

誠にありがとうございました

本年も相変わりにませす

一層のご協力とご鞭撻を

お願い申し上げます

平成三十年 元旦

向日市商工会

会長 高橋信吾

副会長 小森健護

副会長 築山剛

役員一同



## 新春のごあいさつ

向日市商工会  
会長 高橋 信吾



新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、新年をお健やかにお迎えのこととお喜び申し上げます。

平素は、商工会の運営につきまして格別のご支援、ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、向日市内におきましては、平成27年5月に閉店された「イオン向日町店」跡地の複合施設の建設が進んでおり、平成30年2月完成予定と聞いております。

1階、2階には生鮮食品の販売を中心とした株式会社ダイエーが、3階、4階には市役所の窓口機能を有する「仮称市役所東向日別館」の入居が決定されております。

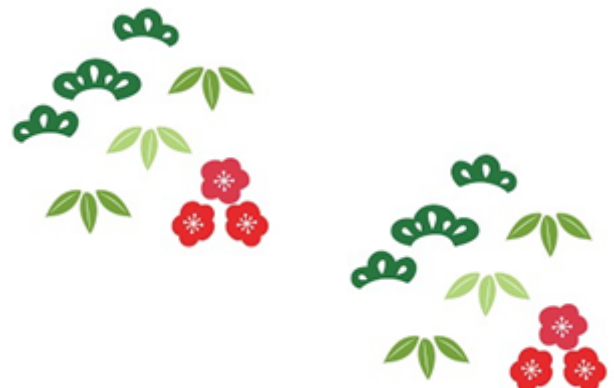
5階以上の部分には300戸のマンションが入居され、イオン向日町店の閉店以後人通りが少な

くなっていた阪急東向日駅周辺のにぎわいが戻り、中心市街地の活性化が期待されるところです。

また、耐震問題で休館中の向日市民会館を含む向日市役所の立替も計画されており、JR向日町駅東側開発につきましても大企業が進出するニューコースが流れ、今後われわれ事業者を取り巻く環境は、大きく変化していくことが予想されます。

商工会といたしましては、地域唯一の経済団体として取り巻く環境の変化に機敏に対応し、向日市内の事業者がますます繁栄することで向日市の活性化につながるよう事業展開して参る所存です。

結びに、本年が会員の皆様方にとりまして輝かしい発展の年になりますと共に、ご健勝を心からご祈念申し上げます年頭のご挨拶といたします。



## 明日の京都を描くため

京都府知事

山田 啓二



府民の皆さま、あけましておめでとうございます。

### 昨年を振り返って

京都府では、林田・荒巻府政以来築き上げてきた社会基盤がいよいよ実を結ぶ時期となりました。昨年4月に新名神高速道路の城陽・八幡京田辺間が開通し、ついに京都は京丹後市から木津川市まで高速道路によってひとつに繋がりました。

「海の京都」、「森の京都」と続き、昨年は「お茶の京都」事業により、南部地域全体に大変多くの方が訪れるとともに、北部地域では、美しい絹織物の地「丹後ちりめん回廊」が日本遺産に認定されるなど、観光面でも過去最高の賑わいとなり、府域全体が大きな盛り上がりを見せた一年となりました。

また、文化庁の全面的京都移転も正式に決定、移転場所も府庁の警察本部本館に決まり、名実ともに京都が「文化首都」と位置付けられ、文化芸術立国に向け大きな役割を担うことになった重要な節目の年となりました。

しかしながら一方では、依然、我が国周辺で安全保障について大きな緊迫感が続くとともに、少子高齢化や東京一極集中の加速、子どもの貧困など様々な課題が改めて浮き彫りになった一年でもありました。

### 未来を切り拓く鍵

こうした背景には、少子高齢化や情報化、国際化の中で、家族形態も含め社会の多様化が進展することに対して、「地域の力」「自治の力」が低下し、旧来の制度や考え方では支えきれない局面が生まれてきたことがあげられると思います。

特に近年では、様々な格差の問題や孤立社会といわれる無関心時代の到来も指摘される中、京都府では、従来から地域力再生を掲げ、地域の絆などの新しい地域づくりの環境・土台を基に、半公半Xの公共員制度や地域の公民の生活機関を集中化したコミュニティコンビニの整備、子ども食堂や居場所づくりのためのこどもの城事業、さらに高齢化時代に医療、介護、福祉を連結させる地域包括ケアの推進、女性活躍から障害のある方の農業分野での活躍を支える農福連携など、幅広く「共生社会」の実現に向け取り組みを進めてまいりました。

### 新しい時代へ

今年、「明治」への改元、そして京都府の設置から150周年にあたります。当時、京都では、多くの人や産業が東京へ移り、3分の1の人口が減少したため、千年にわたって都として栄えた京都は、かつてない大きな危機に直面しました。

そのような激動の時代にあっても、京都府は、日本初の小学校（上京27番組（柳池）小学校）や女学校（新英学校および女紅場）、盲ろう学校（京都盲啞院）の開校、府立医科大学の前身である医学校を療病院に付置、京都大学の前身である第三高等中学校の大阪からの誘致、同志社大学の設置許可など人づくりを中心に府政を進め、さらに琵琶湖疏水の建設や経済界とも連動した京都博覧会の開催で産業の振興を図り、西陣織や茶業など様々な分野で新たな取り組みを進め、京都を復活させました。これが京都府政の原点であります。

そうした先人たちの努力が今日の京都の礎を築いてきたのであり、そこには、どんなに困難なときも未来に投資をして、未来のために現代を生きる京都の気概があります。

この150周年という節目を迎えるにあたり、今の京都の基盤が形作られてきた明治の時代を振り返り、常に先進的な取り組みを続けてきた先人たちの姿勢を受け継いで、新しい人づくりと文化力づくりによって京都の生き方が一層魅力あるものになるように、私たちは全力を挙げなければなりません。

京都には今、年間8,700万人もの観光客が訪れており、世界的にも日本、そして日本文化のふるさと・京都への関心が高まっていますが、2019年から3年連続でラグビーワールドカップ、東京オリンピック・パラリンピック競技大会、ワールドマスターズゲームズ2021 関西と大規模な国際大会が開催されます。

この機を捉え、「京都文化力プロジェクト2016-2020」をはじめオール京都で力を合わせ、京都から日本の文化を発信し、大きな交流の渦が巻き起こるよう、全力を傾けてまいりたいと存じます。

人と文化によって地域の資源、歴史、伝統を活かし、人と人とが支え合う共生社会の実現により、地域の力を再び取り戻し、新たな時代を切り拓くため、共に歩んでまいりましょう。

私は、この4月で任期を全うする予定ですが、この一年の、皆さまのご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げ、新年のごあいさつといたします。

## 新年のごあいさつ

向日市長

安田 晋



新年明けましておめでとうございます。

向日市商工会の皆さまにおかれましては、清々しい新春を健やかに迎えのことに、心からお慶び申し上げます。

また、平素から市内商工業者の皆様に向けた経営・税務相談はもとより、向日市で創業するための基礎知識やステップなどを学べる創業塾、そして春の恒例イベント「桜まつり」の開催、さらには新しいお土産品の開発など、さまざまな側面から地域経済の活性化にご尽力いただいておりますことに深

く感謝を申し上げますとともに、高橋会長をはじめ、会員の皆さまには本市のまちづくりに温かいご理解とご協力を賜っておりますことに対しまして、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年は市制施行45周年という向日市にとって記念すべき節目の年を迎えることができました。これまでの市政の歩みを振り返り、市民の皆さまとともにお祝いをしながら、45周年をステップとし、向日市が将来に向かって大きくジャンプできるよう、気持ちを新たにしたいところでございます。

また「向日市ふるさと検定」の実施や「るるぶ特別編集京都向日市」の発刊、観光誘客を図るための「向日市観光戦略プラン」の策定など、本市の魅力や、市内外を問わず多くの方々に発信するとともに、商工・観光振興の拠点となる「向日市商工観光振興センター」の完成や中小企業振興融資制度の拡充など、「ふるさと向日市創生計画」に掲げる商工業の活性化に向け取り組んだ1年でもありました。

そして本年は、市民サービスの拠点であります市役所の東向日別館が完成し、市役所機能の一部移転を行うほか、コミュニティバスの運行や中学校給食の導入など、これまでから検討してきた計画を実行に移し、新しく大きな一歩を踏み出します。

加えて平成33年の完成に向けた市役所と市民会館の複合施設建設など、今後進めていくべき事業につきましても、しっかりと検討を重ね、会員の皆さまに「変化」が伝わるよう、また、向日市が大きく飛躍する年となりますよう、昨年にもましてスピード感を持って取り組み、全職員一丸となりまちづくりを進めていく所存でございますので、引き続き温かいご支援とご協力を賜りますようお願いを申し上げます。

結びにあたり、新たな一年が皆様にとりまして、希望に満ちた輝かしい年になりますことを心からお祈り申し上げまして、新年のごあいさつとさせていただきます。

## サービス部会主催 小規模事業者のための活力強化勉強会 & 地域ビジネス交流会

今年度は、恒例の会員交流会を拡充して、小規模事業者の活力強化を目指し、勉強会を開催します。

内容は、小規模事業者向けの施策やその活用方法についてです。また、勉強会に引き続きマッチングの機会として、交流会を開きます。

会社案内やチラシ等のPRツールもご持参の上、ご参加ください。多数のご参加をお待ちしています。

- 日 時：1月25日（木）午後6時30分～
- 場 所：向日市商工観光振興センター 3階
- 講 師：経済産業省 中小企業庁 小規模企業振興課  
詳細は、別添の案内チラシをご覧ください。

## 親子竹馬教室&第16回たけうま全国大会

向日市商工会青年部は、親子竹馬教室と第16回たけうま全国大会を向日市観光協会協賛で開催いたします。多数のご参加をお待ちしています。

詳細は、向日市観光協会のホームページにも記載しております。

- 日 時：1月28日（日）（雨天中止）  
親子竹馬教室：午前9時～  
たけうま全国大会：受付午前9時30分～
- 参加費：教室参加は300円（材料費の一部）  
：大会参加は無料
- 場 所：第二向陽小学校グラウンド

## 建設業部会主催セミナー

2月9日（金）にセミナーを開催します。  
詳細は別添の案内チラシをご覧ください。

## 乙訓地域商工会広域連携協議会主催 セミナーのお知らせ

乙訓地域商工会広域連携協議会では、「乙訓地域就職フェア」に先駆け欲しい人材を逃さないための、求人票の書き方と面接のポイントに焦点を当てたセミナーを開催します。人材の獲得に関心をお持ちの方は是非ご参加ください。

- 日 時：1月16日（火）午後6時～午後8時
- 場 所：長岡京市立産業文化会館 3階
- 参加費：無料

1月の予定表			
日 時	行 事 名	場 所	内 容
1月5日（金） 午後5時	新春年賀 交歓会	バンビオ 1番館	乙訓2市1町商工会合同新春年賀交歓会
1月4日（木）、16日（火） 午後1時～午後4時30分	税務相談	商工観光 振興センター	税理士が税務に関する相談に応じます 担当：清水 仁 税理士 相談無料・秘密厳守
1月15日（月） 午後5時30分	第14回 理事会	商工観光 振興センター	理事会後、市長等と商工会役員との懇談会 （午後6時より）
1月16日（火） 午後6時～午後8時	乙訓地域商工会 広域連携協議会	長岡京市立 産業文化会館	求人票の書き方&面接のポイント講座 担当：野間 信行 氏
1月18日（木） 午前10時～午後0時	商業部会主催 セミナー	ライフシティ 東向日	接客マナー・クレーム対応セミナー 担当：小松 仁美 氏
1月18日（木） 午後1時～午後4時	不動産相談	商工観光 振興センター	宅地建物取引士が不動産に関する相談に応じます。 担当：（公社）京都府宅地建物取引業協会 第五支部会員
1月25日（木） 午後6時30分～	サービス部会主催 勉強会	商工観光 振興センター	小規模事業者のための活力強化勉強会 & 地域ビジネス交流会
1月28日（日） 午後9時～	青年部主催 たけうま事業	第二向陽 小学校	親子竹馬教室 & 第16回たけうま全国大会

### 【お詫びと訂正】

本紙12月発行の第236号、「新規会員のご紹介」にて、株式会社権の代表者名の記載に誤りがありました。正しくは、安本 成康 様です。訂正してお詫び申し上げます。